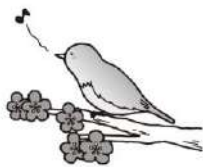


元 気



令和2年2月

東北文教大学附属幼稚園

寒さの中にも春の気配を感じられる季節になりました。今期は積雪が少ない冬となりましたが、雪が降った日に雪遊びができた子ども達の表情からは、雪遊びを心待ちにしていた様子が伝わってきました。晴れた日に戸外遊びをする子ども達も、残寒の中でも元気いっぱい体を動かしています。

1月下旬から増え始めたインフルエンザB型による欠席者も、25日現在では0名となりました。日々の予防対策にご協力を頂き、本当にありがとうございます。ただし、特にインフルエンザB型は、4月～5月まで罹患する可能性もあります。引き続き、手洗い、緑茶うがいを励行していきたいと思えます。また、ノロウイルス等による感染性胃腸炎が流行る時期でもあります。調理の際の手洗い、消毒、吐物の処理等に注意をしていきましょう。

もう少しで令和元年度が終わろうとしています。進級、進学に向けて未治療のものがある場合は、早めに治して楽しい新学期を迎えられるようにしましょう。

インフルエンザ罹患時の注意点

インフルエンザに罹った時、突然こんな行動を取ることがあります。**特に発熱からの2日間**は注意が必要です。

- 走り出す
- テーブルや台の上から飛び降りようとする
- 泣きながら部屋の中を動き回る 等



薬を服用していなくても、異常行動が見られることもあります。万が一の事故に備え、次のような対策をお勧めします。

- 玄関と窓は施錠する
- ベランダに面していない部屋で寝かせる
- 一戸建ての場合はできるだけ一階で寝かせる 等



もしかして? カゼのあとの中耳炎にご注意!



小学校へ入学するまでに、約60～70%の子ども

が、一度は「中耳炎」にかかるといわれています。

のどや鼻の中にいる細菌が、耳管を通して中耳に炎症を起こすため、風邪をひいた後に発症することが多い病気です。

「ようやく風邪が治ったかな?」というときも、注意が必要です。

こんな症状があれば要注意!

耳が痛い

発熱

耳の違和感

耳がふさがったように感じる

耳だれ

聞こえがわるくなる

風邪の治りかけの頃に、機嫌が悪くなる、ぐずる、耳を触る等の行動が見られたら、中耳炎のサインかもしれません。耳の入り口に、黄色い液体が固まったようなものが付いていたら、耳だれを起こしている可能性があります。また、中耳炎になった場合にも発熱することもあります。



変化に気がついたら、なるべく早くに耳鼻科を受診しましょう。